

■現状と今後の課題

第1次緊急対策

5月1日開催の臨時議会を経て、緊急事態宣言による、国や道の支援に上乗せ、又は独自支援として、財政調整基金の取り崩しなどにより3.6億円を緊急対策として支出することになります。

ただ、飲食業・観光業をはじめ、多くの事業者が経営危機に陥っている今、この支援策では十分な支援額とは言えず、従業員として働く多くの市民生活も厳しい状態です。

**旭川市内実質総生産
10,368億円**

旭川市内で1年間の民間の経済活動により発生したお金
※平成28年度の算出額です

この経済活動から税収として市の収入となります
※市税約400億円。その他国や道の交付金など

**旭川市の年間歳出
2,323億円**

旭川市が1年間に必要なお金
※平成30年度の決算額です

余ったお金が市の貯金として積み立てられる

**旭川市財政調整基金
約25億円**

令和2年度開始時点の見込額
※コロナにより既に取崩し開始中

**この経済活動を守らなければ、雇用が減り、生活困窮者が増え、
収束後の経済に大きな影響を及ぼしてしまいます。**

旭川市では、今回の緊急対策を5月6日までの緊急事態宣言に対応した第1次緊急対策と位置づけており、第2次・第3次と今後の状況に応じて支援策を検討していることですので、できる限り市民の暮らしを守る対策を整えていただきたいのと同時に、既に個別に求めている『申請等における手続きの簡素化』をどこまで行えるのかを注視していきたいと思います。

■旭川市保健所の電話相談■

- 風邪の症状・37.5度の発熱が4日以上
- 倦怠感・息苦しさ

※高齢者や妊婦、基礎疾患等のある方は2日程度続く場合

電話 0166-26-2397



厚生労働省により緊急性の高い症状チェックリストが発表されました

☆表情・外見

- ・顔色が明らかに悪い
- ・唇が紫色になっている
- ・いつもと違う様子がおかしい

☆意識障害など

- ・ぼんやりしている(反応が弱い)
- ・もうろうとしている(返事がない)
- ・脈がとぶ、リズムが乱れる感じがする

☆息苦しさなど

- ・息が荒くなった(呼吸数が増えた)
- ・急に息苦しくなった
- ・少し動くと息苦しい
- ・胸の痛みがある
- ・横になれない、座らないと息ができない
- ・肩で息をしている
- ・突然ゼーゼーし始めた(2時間以内目安)

旭川市議会議員

しおじり英明

市政報告



令和2年度が始まり、市議会議員となって1年を迎えました。議会を1年経験し、まだ自分の未熟さを日々感じるところあります。日頃よりお支え頂いている皆様の負託に応えられるよう、今後も日々精進を忘れず成長して参ります。

新型コロナウイルス対策～臨時版

所属会派

民主・市民連合

会派内役職

会計

所属委員会

議会運営委員会

建設公営企業常任委員会

民主・市民連合所属議員

- | | | |
|---------|---------|----------|
| ・中川 明雄 | ・白鳥 秀樹 | ・高見 一典 |
| ・松田 ひろし | ・品田 ときえ | ・高木 ひろたか |
| ・高橋 紀博 | ・宮崎 アカネ | ・江川 あや |
| ・塩尻 英明 | | |

※敬称略

議会・委員会で行った質問・質疑

■令和元年6月～

第2回定例会

<一般質問>

- ・対日直接投資サポートプログラム
- ・空き家問題
- ・次期清掃工場

<要望書の提出>

- ・『農業・農村を守る』(会派としての要望書提出)

第3回定例会

<決算分科会質疑>

- ・除雪
- ・住宅前道路除雪
- ・公園管理
- ・市営住宅
- ・保育士確保事業
- ・合葬墓
- ・縁結びネットワーク
- ・生活保護

第4回定例会

<一般質問>

- ・子ども議会
- ・市営住宅
- ・5G整備

<補正予算等特別委員会質疑>

- ・新庁舎建設事業

■令和2年～

第1回定例会

<令和2年度予算等審査特別委員会>

- | | |
|------------------|------------------------|
| ・環境基金積立金 | ・住民・地区・地域活動センター指定管理委託料 |
| ・木質バイオマス利活用促進事業費 | ・介護予防普及促進費 |
| ・大規模改修促進費 | ・土地評価事務費 |
| ・高齢者向け優良賃貸住宅家賃補助 | ・固定資産評価事務費 |

<補正予算等審査特別委員会>

- ・都市公園整備費
- ・旭川市立病院事業

旭川市政に関することはお気軽にご相談ください

■新型コロナウイルスに関する旭川市の方針等

新型コロナウイルスの影響により、多くの市民生活に支障をきたす大問題となっています。国全体が先の見えない真っ暗なトンネルに突入した状況です。

既に影響を受けている人、これから影響を受ける人、その先に影響を受ける人。この経済的な影響は連鎖していきますし、民間事業者はもとより、公務員や議員にも影響は及びます。国内全体の経済規模が縮小することは各自治体の事業に影響を及ぼし、さらには自治体のサービス低下にも繋がっていきます。

不安や不便による精神的なストレスも、今後はより高まっていくと考えられますし、それによって痛ましい事件が増えてしまう恐れもあります。

誰一人楽観できない今の現状から一刻でも早い終息を願いながら、終息へ向かうだけではなく、終息後の立て直しも含め、今やるべきことを見定めながら行動して参ります。まずは現状の状況や市の方針などを改めてお伝えしたいと思います。

■医療・保健対策

☆市立旭川病院

～元々一般病棟と隔離された感染症病棟を所有

備蓄品等もあり、市内での感染発生前から準備済み
2月の時点で旭川市内においてPCR検査も可能に

元々の6床に加え、初期段階から市内の五大病院で30床の専門病床を確保
(現在では必要に応じて130床ほどの病床確保が可能)

旭川市内の感染者数は少なく、今のところ落ち着いていますが、市内での感染状況は本人が市外へ行った場合やその家族が多く、市外への移動には特に注意が必要です

☆保健所

～症状の軽重によりPCR検査が後回しになった患者がいるものの、順次必要と判断された患者全員に対してのPCR検査を行っております。
4月末時点で330件ほど検査済。
当然ながら、発表されている患者以外はすべて陰性。

補正予算により今後の医療、検査体制の充実を整備予定

☆その他既存の対応や今後の追加対応など

- ・情報提供、情報発信の強化
- ・空港へサーモグラフィーの設置
- ・公共施設での感染防止対応
- ・帰国者・接触者相談センターの設置
- ・福祉施設や子育て施設へ消毒液の配布
- ・学校や児童クラブでの受け入れ
- ・妊婦への布マスク配布
- ・学校への消毒等の衛生用品の追加購入

■徹底した予防をしましょう！ 現時点では新型コロナウイルスの全ては解明されておりません。できることから『自身の命』と『大切な人の命』を守りましょう！



**密閉・密集・密接を避けましょう！
うつさない＆うつらない**

■生活者への経済対策

☆生活に関する支援など

- ・生活つなぎ資金
- ・ひとり親世帯への無利子貸付
- ・住居確保給付金
- ・就学援助
- ・生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付など

新型コロナウイルスにより影響を受けた方が支援を受けやすくなっているほか、収入減少により各種市税や国保料、医療費や水道料等の支払いが困難な方への支払い猶予や減免等の対応も行っています。

（猶予や減免による減収分は国からの交付金で補填されます）

お近くにお困りの方がいましたらお伝えください！

☆特別低額給付金

一律一人10万円の支給

☆子育て世帯への臨時特別給付金

児童手当の上乗せ支給一人1万円

☆傷病手当金

感染症患者への手当金支給

■事業者への経済対策

☆持続化給付金

～中小企業：上限200万円 個人事業主：上限100万円
※前年同月比の売上比較などの条件があります

☆雇用調整助成金

～解雇をせず従業員へ休業手当を支給した事業者への助成金

☆資金繰り支援

～実質保証料ゼロ+3年間実質金利ゼロによる制度融資

☆休業要請等への支援

～道による休業要請対象事業者への道の給付に加えて旭川市が追加した支援金の給付
公共交通事業者や宿泊関連事業者への市独自の支援など

☆飲食店への支援

～テイクアウトメニュー掘り起こしや情報発信による支援

☆テレワーク奨励金

～テレワーク導入企業への奨励金支給

☆経営相談窓口設置

～市・一般財団法人産業創造プラザによる経営相談支援

その他、各種市税や水道料金等の納付相談、支払猶予や令和3年度の固定資産税の軽減等の対応を行っています。

■徹底した予防をしましょう！ 現時点では新型コロナウイルスの全ては解明されておりません。できることから『自身の命』と『大切な人の命』を守りましょう！

密閉・密集・密接を避けましょう！

新型コロナウイルスに対する『うがい』の効果は定かになっていませんが、通常の風邪や他のウイルスにも注意が必要ですので、うがいもしましょう！